

三重県視聴覚ライブラリー

おすすめ 平和教育作品のご案内

三重県視聴覚ライブラリーでは県内の団体(学校・PTA など)に向け
視聴覚教材や機材の貸出を行っております。

特に教材については全て著作権処理済み(団体上映権・団体貸出権付帯済み)の
作品を取り揃えておりますので、安心して無料でご利用いただけます。



録画や録音など著作権法に触れる場合、営利目的、特定の政党または宗教の宣伝・広報活動にはご利用いただけません。



2024.7

ドキュメンタリー作品

α585『さとうきび畑の詩 ^{ちゅうしま}清ら島 ^{まぶに}沖繩～摩文仁からのメッセージ～』(32分)

沖縄の自然や歴史、文化、平和を願う県民の姿をわかりやすくまとめた作品で、平和学習、沖縄について知る教材として活用できる内容になっています。

新着作品 α717『**広島原爆 魂の撮影メモ** 映画カメラマン 鈴木喜代治の記した広島』(28分)

幻の原爆映画と言われた原爆被災映画『広島・長崎における原子爆弾の影響』。この映画の生物班の撮影に携わった、カメラマン鈴木喜代治が記した一冊の撮影メモから、当時の広島の惨状と平和の尊さを伝えます。

映画作品

α698『折鶴 想いやりと希望』(25分)

アメリカに引っ越してきたさとしは、学校になじめない毎日を過ごしていました。ある日、折鶴の折り方を教えたことをきっかけに、近所に住む退役軍人のリチャードに誘われてハワイでの平和式典に参加します。そこで広島で被爆し、病床で鶴を折り続けた少女・佐々木禎子の折り鶴に出会います。平和を願い続けた禎子の想いを知ったさとしは、勇気をもって新たな一歩を踏み出します。

【短編映画・日本語字幕(吹き替えなし)・一部日本語(英語字幕)】

アニメ作品

d184『一つの花』(13分)

太平洋戦争の真只中、食べ物にも不自由な時代、「一つだけ、ちょうだい」が口癖のゆみ子が、出征するお父さんから最後に「一つだけ」もらったものは…。小学校4年生の教科書にも掲載の作品。

d190『ガラスのうさぎ』(85分)

同名のノンフィクション文学のアニメ化作品。東京の下町に暮らす少女の目線を通して、戦争の悲惨さ、恐ろしさを描いた作品です。



三重県総合文化センター
三重県生涯学習センター
TEL: 059-233-1151
FAX: 059-233-1155

- 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
三重県生涯学習センター3階 事務室
- ホームページ: <https://www.center-mie.or.jp/manabi/library>
- 開館時間: 9時～19時
- 休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)・年末年始

ホームページ
教材検索

